

新しい2型糖尿病治療薬 ～GLP-1受容体作動薬(注射&内服薬)～

GLP-1受容体作動薬とは？

GLP-1受容体作動薬は血糖値に合わせて、すい臓からインスリンを出すよう働きかけて、血糖をコントロールするお薬です。

血糖が高いときだけ作用して、血糖値を下げる働きをしますので、必要以上に血糖値を下げることはないのが特徴です。

食欲を抑える効果もあるため、体重減少も期待できるお薬です。



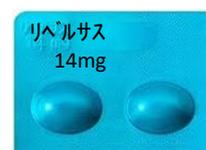
オゼンピック皮下注2mg

- ・2022年5月25日発売の新規格の注射製剤
- ・1本で数回分の注射ができるペン型注入器
- ・週に1回の注射で効果が長く続く



リベルサス錠

- ・2021年2月5日発売
- ・GLP-1受容体作動薬で初めての経口薬
- ・1日1回の飲み薬で注射が苦手な方でも使用できる
- ・空腹時(朝起きてすぐ)に服用するなど、服用方法に注意が必要



ひとりひとりに合ったお薬で、より良い血糖管理を目指しましょう

